

群会議の話題

第302号

2009年7月8日発行
大田区西蒲田6-17-4
東京土建大田支部
TEL 3731-5527
FAX 3735-1537

今月のテーマ

40年続く歴史的運動

はがき要請は補助金確保の力

「私たちの健康と命を守る」土建国保はすばらしい健康保険です。土建国保の運営の基盤は、国や東京都からの補助金と私たちが支払う保険料でまかなわれています。すなわち、補助金の削減が直接保険料引き上げの要因となります。補助金確保は毎年の要求、運動なくして成果は望めません。

土建国保は「ケガと弁当は手前もち」といわれていた中で勝ち取った『日雇健保』の意志を引き継いだ国民健康保険で、『はがき要請行動』は安定した国保運営をめざすために、土建国保誕生の1970年から続けてきた歴史的運動です。

はがきを通じて厚生労働省に届けられる仲間の声は、私たちの切実な要求として、補助金獲得の大きな力となってきました。

そこで、今日の群会議では厚生労働省に向けての『はがき要請行動』に取り組みます。厚生労働省は、2010年度の予算を8月末日までに省内で査定し、財

務省に概算要求を出します。この中に、建設国保への補助金額が盛り込まれるので、この要請行動は今月に取り組む必要があるのです。

集会に参加することが困難な人たちでも、ボールペンと10分程度の時間があれば取り組めるのが、この『はがき要請行動』です。組合員・家族が協力して書いてはがきは、厚生労働省の担当官が一枚一枚点検しますので、私たちの声が確実に届くのです。この『要請はがき（東京土建の組織力）』が、国の補助金を確保するために大きな効果をもたらします。

はがきは厚生労働省の関係各部署宛てに4枚です。今日の群会議で、文例を参考にし、住所・氏名を忘れずに必ず手書き（自筆）で記入してください。また、職種は一般の人が見て『建設業』と分かる具体的な表現で記入してください。

書き終えたはがきは支部で集約しますので、はがきは4枚とも切り離さずに群長へ渡してください。

どけんカレンダー

(09年7月12日~8月22日)

日	月	火	水	木	金	土
12	13	14	15	16	17	18
7月				← 群会議 →		
19	20 海の日	21 法律相談	22	23	24	25
	← 分会集約会議 →					
26	27 支部・分会 役員学習会	28 新加入説明	29	30	31	1 8月
2	3	4 法律相談	5	6	7 執行委員会	8
			建築相談			
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
← 群会議 →		← 分会集約会議 →			白抜きの日は業務休止	

◆当面の予定◆

- ★無料法律相談(事前予約制)
日時 7月21日(火) 午後2時
8月4日(火) 午前10時
会場 支部会館3階相談室
- ★無料建築相談(事前予約制)
日時 8月5日(水) 午後6時
会場 支部会館5階会議室
- 新加入者説明会(保険証交付)
日時 7月27日(月) 午後7時
会場 支部会館4階会議室
- ◆支部執行委員会
日時 8月7日(金) 午後7時
会場 支部会館4階会議室
- ◆支部・分会役員学習会
日時 7月26日(日)
午前9時15分集合
会場 大田区産業プラザ4階
- ◆支部活動者会議
日時 8月23日(日)
午前9時15分集合
集合 大田区産業プラザ4階

◎群会議や分会行事の日程・会場などは、分会役員にお問い合わせ下さい。
◎各種資格講習は『建設なんぶ』をご覧ください。

◆大田支部・組織人員◆
7月1日現在 **5,534人**

PALの会会議を開催

大手現場の諸問題改善へ

『PALの会』とは、大手現場の職長やその経験者が集まって、現場環境や賃金単価について話し合いを持つ会のことです。

ゼネコンやハウスメーカーとの春の企業交渉では、参加者の半数をPALの会会員が占め、現場の諸問題について直接交渉を行いました。

大田支部では野丁場従事者の要
求集約が緊急の課題です。そこで、

PALの会（野丁場従事者）会議

を開催します。皆さんの周りで職長経験者や野丁場に従事している仲間はいませんか。誘い合わせての参加をお待ちしています。

日時・7月29日（水）午後7時
場所・支部会館・4階会議室
内容・現場の実態報告、
情報交換、懇親交流

対象者・職長経験者および
野丁場従事者

個人の確定申告向け

「パソコン」を使う 記帳学習会の開催

個人の確定申告に対し、弥生会計を使ったパソコン会計の学習会を以下のとおり開催します。

[日時] 7月28日（火） 午後7時開会

[会場] 支部会館・4階会議室

[定員] 先着10人

[締切] 7月22日（水）

[備考] ノートパソコンを所有している方は、パソコン持参でご参加ください。定員を超えた場合は、別途日時で学習会を設定します。

*問合せ/申込み・支部税金対策部

●『所得調査』にご協力を

先月お知らせしたとおり、厚生労働省から「国保組合に対する国庫補助金（普通調整補助金）の補助率を決めるため、所得調査を実施する」との通知があり、5年ぶりの調査実施になりました。

調査対象者・228世帯の人たちには、すでに調査のための『委任状』提出の協力をお願いしていますが、まだ約半数の方からしか

『委任状の提出』がありません。

これは、補助金確保のうえでも重要な取り組みですので、調査の趣旨をご理解のうえ『委任状の提出』にご協力をお願いします。

なお、委任状の提出は7月21日頃までをお願いします。

●『応急危険度判定員』の募集

『応急危険度判定員』に登録する

人を募集します。講習を受講後、登録証が発行されます。

資格・1級・2級・木造建築士

で東京都に在住か在勤者

日時・10月26日（月）13時40分

会場・都庁第一本庁舎・5階

受講料・無料

申込・申込書（支部で用意）

写真2枚 3×2・5cm

建築士免許証の写し

返信用封筒（切手不要）

締切・8月14日（金）支部必着

問合せ・東京都街地建築部

建築企画課耐震化推進係

5388・3362

●『核兵器のない世界を』署名と

『原水禁カンパ』のお願い

「核兵器のない世界を 2010年核不拡散条約（NPT）再検討会議に向けて」のアピール署名に取り組みます。5人連記の署名用紙を一人1枚配布しますので、

今月の群会議で取り組みをお願いします。

また、8月に長崎で開催される

『原水爆禁止世界大会』に支部から代表を派遣するためのカンパに

取り組みます。各群1枚ずつカンパ袋を用意しますので、ご協力をお願いします。

●サンリオピューロランド特別デー

どけん共済会との提携で特別優待デーが7月25日～8月9日に実施されます。今月配布する割引券

付きの案内チラシを持参すると、一人1000円で利用できます。

*問合せ・支部共済推進委員会

●家族介護助成制度

組合員の家族（本人を含む）が『訪問介護すまいる（訪問介護）』または『すまいる連沼（通所介護）』を利用した場合に、介護保険料の1割相当分を『家族介護支援金』

として組合員に支給します。詳細は支部互助制度委員会まで。

●登録型の介護ヘルパー募集

すまいる連沼では、現在登録型の介護ヘルパーが不足しています。

ホームヘルパー2級以上の資格をお持ちの方の情報提供にご協力ください。募集条件など詳細につきましては『すまいる連沼（5711）7185』担当・小沼までご連絡ください。